

< 気になるよそ様の数値 - 立替工事高比率(X5) - >

今回は立替工事高比率(X5)です。計算式は、以下の通りです。

$$\text{立替工事高比率(X5)} = (\text{受取手形} + \text{完成工事未収入金} + \text{売掛金} + \text{未成工事支出金} - \text{未成工事受入金}) / (\text{売上高} + \text{未成工事支出金}) \times 100$$

この指標は、工事の立替率をみるものです。建設会社は、工事に着手し、まず、仕掛工事にかかる費用を負担します。そして、工事が完了すると請負代金からすでに受領している工事代金を差し引いた額を発注者に請求し、回収することになります。分子は、この発注者への立替分を示しています。

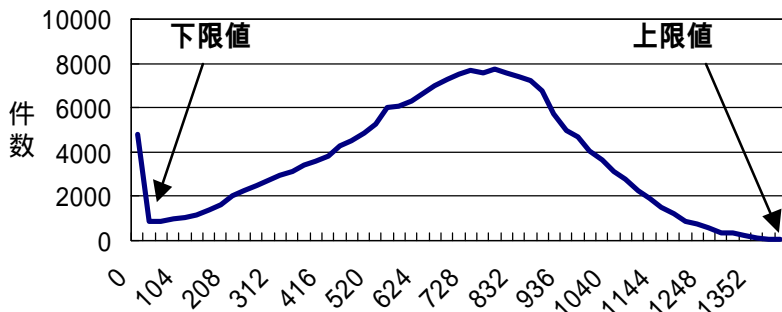
右図は、平成12年11月30日現在公表されていた195,842社の分布図です。このグラフを見て分かることは、Y評点のグラフに比べ、山が右側にあることです。立替工事高比率(X5)は、各社比較的よい数値になっているようです。山の頂点は、10.107%です。また、平均値は、14.290%です。

分母の未成工事支出金を仕掛工事の売上高と考え、他の「流動性の比率」のように月商ベースで考えると、上限値は、0ヶ月、下限値は、4.548ヶ月(0.379×12=)になります。そこで、各指標の平均値を比べると以下ようになります。

- 必要運転資金月商倍率(X4) 0.723 (ヶ月)
- 立替工事高比率(X5) 1.7148 (ヶ月) (0.14290×12=)
- 受取勘定月商倍率(X6) 1.564 (ヶ月)

こうしてみると、決算期の関係もありますが、未成工事支出金の立替工事高比率(X5)への影響は少ないと言えます。「小企業の

評点 Y



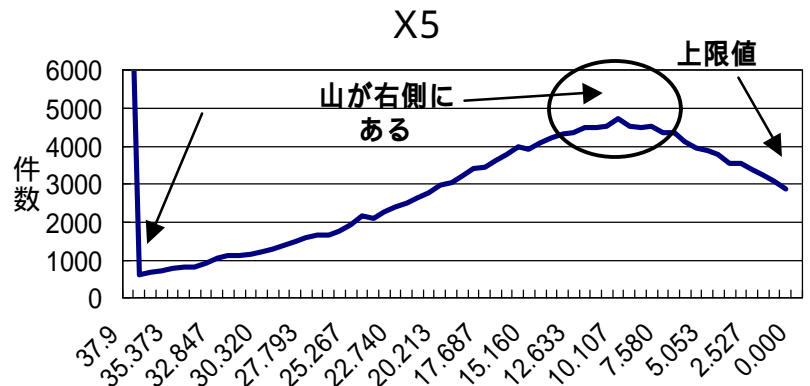
経営指標 1999 国民生活金融公庫総合研究所編」でも、未成工事支出金回転期間(未成工事支出金/完成工事高÷12)は、0.4(ヶ月)で、未成工事受入金回転期間(未成工事受入金/完成工事高÷12)は、0.2(ヶ月)になっています。

しかしながら、未成工事収支(未成工事支出金/未成工事受入金)の改善は、建設会社においては重要な経営課題です。前月号で説明したように、資金収支の不足を下請業者や資材業者に安易に押しつけています。このことは、結果として、工事代金の回収

を怠り、不良債権の発生を助長することになるのです。この指標は、こうした経営姿勢に警鐘を鳴らすものと言えるでしょう。立替工事高比率(X5)が0%の会社は、実に18,833社で、全体の9.6%です。自社の経営姿勢をもう一度見直してみましょう。



WISENET編集部 松村 清(税理士)



経審対策セミナー 今年も受講受付中!

好評のワイズ「経審対策」セミナー、今年も受講受付中です。講習は1社単位、実データを使用している講義ですので、最適な経審点数アップ対策がその場で得られます。助成金制度対象の実支払額「ゼロ」での講習プランもあります。

「Wisdom2000 経審点数計算システム」は、激変緩和措置、法人用・個人用計算、経常JV評点算出、財務項目の変更等、各種計算方法を選択可能です。

Wisdom デモンストレーション希望(無償)

Wisdom 資料請求(無償)

*すでにご注文をいただいているお客様にもこの案内は届いています。

今後「Wise FAXNET」送信不要

資料請求等は必要事項をご記入の上、FAXにて当社までご返送下さい。

FAX.0269-65-4745

下記にご連絡先をご記入下さい。ユーザー様で前回登録時と変更のない場合には、貴社名と担当者名、TELのみをご記入下さい。

貴社名

ご担当者様

ご役職・部署名

ご住所 〒

TEL

FAX

「Wise FAXNET」では経審対策/書類作成システム「Wisdom(ウイズダム)」ユーザー様に経審に関する最新情報、経審対策のワンポイントを紹介、月一回の発行となります。内容に関するお問い合わせ、バックナンバーの請求は弊社までご連絡下さい。